

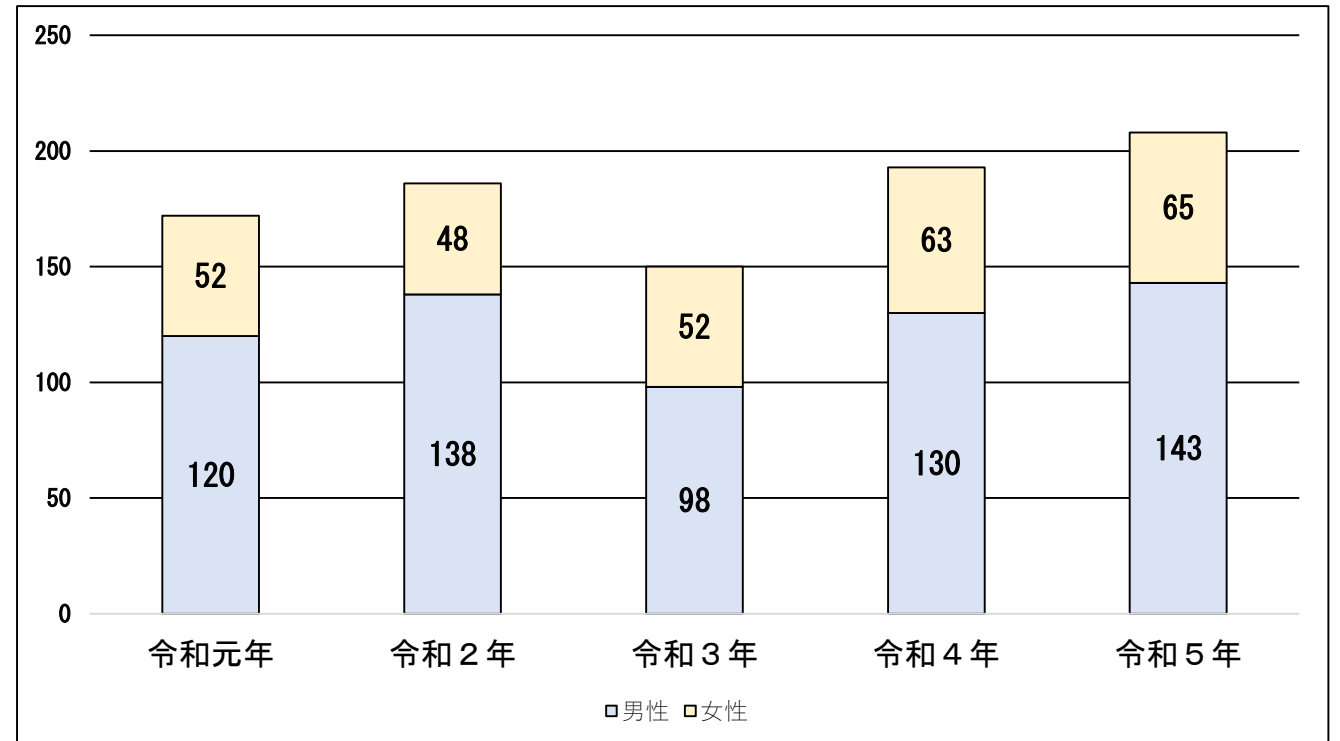
令和5年中の石川県内における自殺者数について

1 自殺者数

令和5年中の石川県内の自殺者数は208人で、前年に比べ15人増加（+7.8%）しています。性別では、男性が143人（68.8%）、女性が65人（31.3%）となっています。

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
男性	120	138	98	130	143
女性	52	48	52	63	65
合計	172	186	150	193	208

(人)

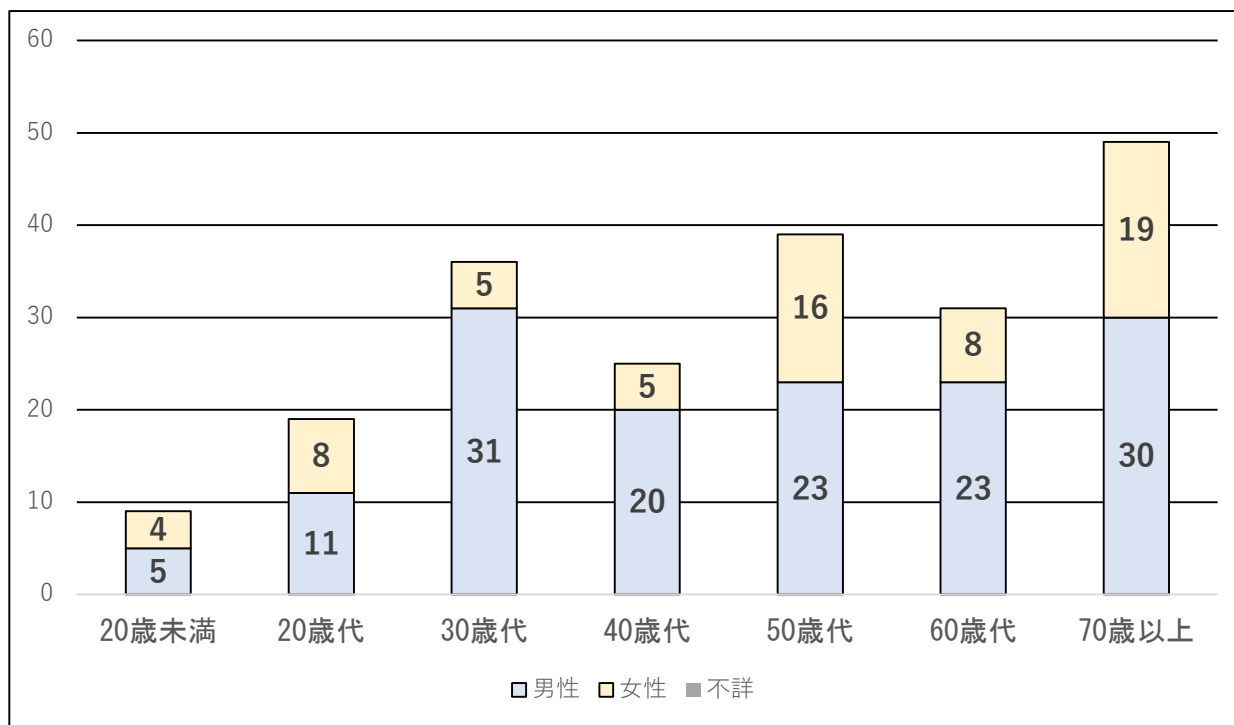


2 男女別、年代別自殺者数

「70歳以上」が49人で全体の23.6%を占め、次いで「50歳代」が39人（18.8%）、「30歳代」が36人（17.3%）となっています。

	不詳	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
男性		5	11	31	20	23	23	30
女性		4	8	5	5	16	8	19
不詳								
合計	0	9	19	36	25	39	31	49

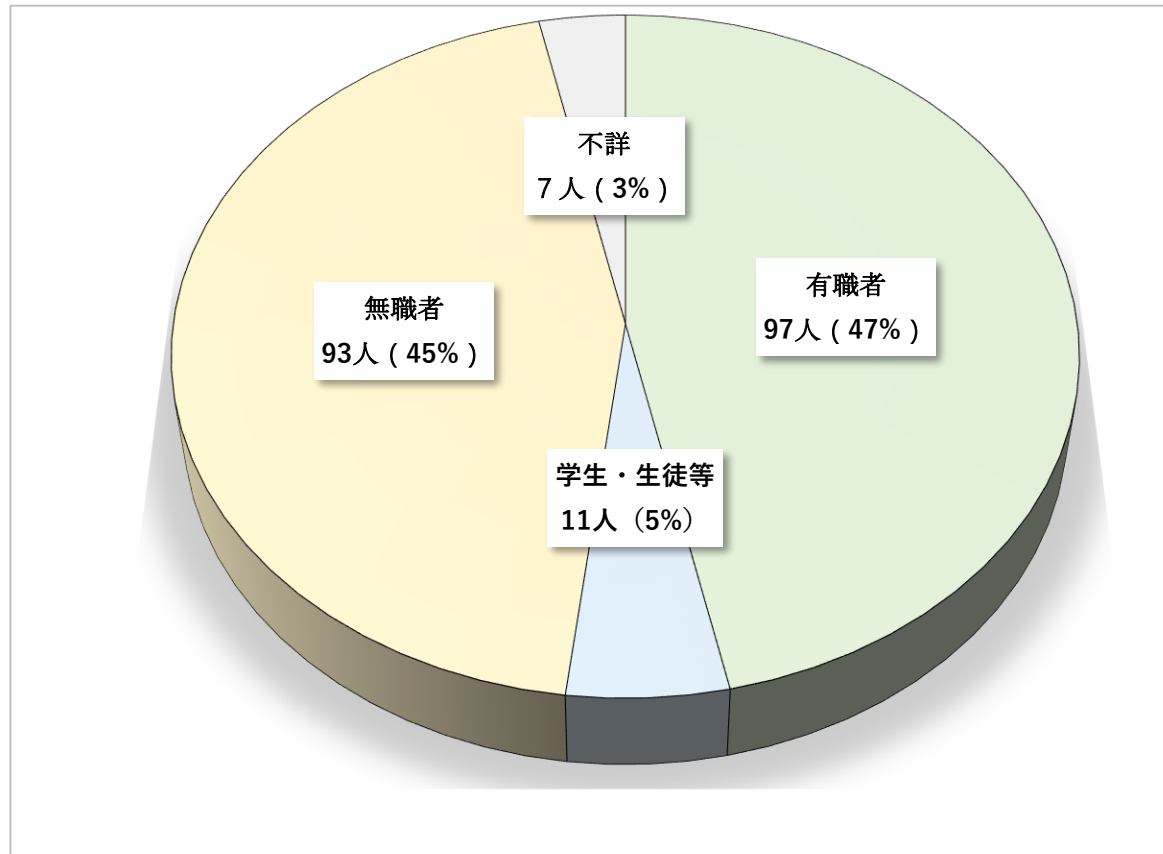
(人)



3 職業別自殺者数

「無職者」が93人で全体の44.7%を占め、次いで「有職者」が97人（46.6%）、「学生・生徒等」が11人（5.3%）となっています。

有職者	学生・生徒等	無職者	不詳
97	11	93	7

 (人)

4 原因・動機別自殺者数

原因不詳を除くと、「健康問題」が92人、次いで「経済・生活問題」が34人、「家庭問題」が29人となっています。

(注) 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きています。

(注) 遺書等の資料により明らかに推定できる原因・動機を、自殺者1人につき4つまで計上しています。

家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	交際問題	学校問題	その他	不詳
29	92	34	13	4	4	10	57

(人)

